

令和5年6月定例月議会

6月補正予算参考資料
(第3号)

目 次

1. 一般会計

【総務費】

- ・行政手続オンライン化事業費 4
- ・コミュニティ助成事業費補助金（一般コミュニティ助成事業費）. 5
- ・過年度国県支出金等返還金 6

【民生費】

- ・電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業費・事務費 8
- ・三重県子育て世帯生活応援給付金給付事業費・事務費
四日市市子育て世帯生活応援給付金給付事業費・事務費 9
- ・民間保育所等整備事業費 11

【衛生費】

- ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費
新型コロナウイルスワクチン接種事業費 12

【農林水産業費】

- ・産地生産基盤パワーアップ事業補助金
麦・大豆生産技術向上事業補助金 14

【商工費】

- ・商店街街路灯電灯料補助金 15

【土木費】

- ・橋梁メンテナンス補助事業費・橋梁整備単独事業費 16
- ・中央通り再編事業 18

2. 企業会計

水道事業会計

下水道事業会計

- ・過年度損益修正損 26

3. 令和5年度 物価高騰対策について 28

4. 令和4年度繰越し事業について

【一般会計】

- ・ 令和4年度四日市市繰越し事業一覧表 29
- ・ 報告第3号 令和4年度四日市市繰越し明許費について 31
- ・ 報告第4号 令和4年度四日市市事故繰越しについて 44

【企業会計】

- ・ 報告第5号 令和4年度四日市市水道事業会計予算の繰越しについて 45
 - ・ 報告第6号 令和4年度市立四日市病院事業会計予算の繰越しについて 46
 - ・ 報告第7号 令和4年度四日市市下水道事業会計予算の繰越しについて 47
- | | |
|---|---------------------------|
| { | 報告第5号の内訳明細資料 48 |
| | 報告第6号の内訳明細資料 49 |
| | 報告第7号の内訳明細資料 49 |

行政手続オンライン化事業費

1. 目的

スマートフォンやパソコンの操作に不慣れな方やこれらの機器を持っていない方に対して、国のマイナポイント事業や市が実施する行政手続きのオンライン申請に係る機器の操作支援等を行うことで、市民サービスの充実を図る。

2. 内容

令和4年3月から、市民のマイナポイント申請に関する支援として、本庁1階に相談窓口を設置し、対面によるスマートフォン等の操作支援を行うとともに、別途設けたコールセンターによる電話相談受付を行っている。

当初、マイナポイントの申請期限は令和5年2月末までとされていたが、その後、国から令和5年5月末まで延長する通達があり、今年度に入り、再度、申請期限が令和5年9月末まで延長された。国の申請期限の延長に伴い、本市における操作支援等も延長するため、不足する事業費を増額補正する。

(単位：千円)

当初予算	所要額	補正額
15,300	44,506 (*)	29,206

(*) うち補助対象額 (マイナポイント分) 37,246

【支援体制内訳】

○補正前 (年間を通して同一体制)

相談窓口 (本庁1階南側フロア 平日9時～17時)	2名
コールセンター (受託事業者内 平日8時30分～17時15分)	1名

○補正後 (マイナポイント事業期間に合わせて体制を変更)

	4～9月	10～3月
相談窓口 (本庁1階南側フロア 平日9時～17時)	10名	→ 2名
コールセンター (受託事業者内 平日8時30分～17時15分)	3名	→ 1名
地区市民センターでの出張支援 (各センター2回、センターだより等で周知)	4名	→ 0名

3. 補正予算額

29,206千円	(財源内訳) 国庫支出金 (10/10)	37,246千円
	一般財源	△8,040千円

コミュニティ助成事業費補助金
(一般コミュニティ助成事業費)

1. 目的

一般財団法人自治総合センター^(*)による宝くじの社会貢献広報事業であるコミュニティ助成のうち、「一般コミュニティ助成事業」を活用して、市民が自主的に行う活動を促進し、地域社会の健全な発展を図る。

(*) 一般財団法人 自治総合センター

地域社会の変動及び住民生活の変化に即応し、住民の自治意識の向上を図るとともに、地方公共団体の行政運営の円滑化に資する各種の活動及び地域の振興に資する事業を通じての宝くじの社会貢献広報に関する活動を行い、もって地方自治の振興及び住民福祉の増進に寄与することを目的とした団体。

2. 内容

当助成事業は、住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目指すものであり、コミュニティ活動に直接必要な設備の整備を対象としている。

令和5年3月30日付けで三重県を通じて、次の4件の助成決定通知を受けたことから各団体に補助金として交付する。

■事業実施団体及び助成額

(単位：千円)

地区	実施団体名	事業内容	総事業費	助成額 ^(*)
保々	中野町一色自治会	子どもおみこし他備品の整備	2,500	2,500
八郷	伊坂台自治会	夏まつり用やぐらの整備	2,800	2,500
桜	桜町一色自治会	電子ホワイトボードの整備	1,870	1,800
保々	市場町自治会	子どもおみこし他備品の整備	2,101	2,100

(*) 1件につき1,000千円から2,500千円まで(100千円未満切捨)

3. 補正予算額

8,900千円 (財源内訳) その他特財(10/10) 8,900千円
(コミュニティ助成事業助成金)

**住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金
電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金
国庫補助金返還金
(過年度国県支出金等返還金)**

1. 目的

新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響の中、様々な困難に直面した市民が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、住民税非課税世帯等に対し、1世帯当たり10万円及び5万円の給付金を給付する。

2. 内容

令和4年度の住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金（1世帯当たり10万円）及び電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金（1世帯当たり5万円）の国庫補助について、令和5年4月19日付の国からの交付額確定通知書により、交付金額の確定がなされたため、超過交付された国庫補助金の返還を行う。

単位：円

事業名	既受入額 a	令和4年度実績額 b	国庫返還分 a-b
住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金（事業費）	927,600,000	927,600,000	0
住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金（事務費）	93,407,000	92,720,550	686,450
電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金（事業費）	1,368,450,000	1,316,350,000	52,100,000
電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金（事務費）	83,635,000	80,034,789	3,600,211
計	2,473,092,000	2,416,705,339	56,386,661

【参考】 令和4年度住民税非課税世帯等に対する給付金支給実績

- 非課税世帯等臨時特別給付金支給実績額 927,600,000円（世帯数：9,276世帯）
〔参考：令和3年度支給実績額 2,079,800,000円（世帯数：20,798世帯）〕
- 価格高騰緊急支援給付金支給実績額 1,316,350,000円（世帯数：26,327世帯）

○返還のスケジュール

令和5年4月上旬 国への実績報告書提出
4月19日 国からの交付額確定通知書受領
7月頃 国からの請求により返還予定

3. 補正予算額

56,387千円 (財源内訳) 一般財源 56,387千円
うち事業費 52,100千円
うち事務費 4,287千円

**物価高騰
 対策**

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費・事務費

(電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業費・事務費)

1. 目的

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯等に対して、1世帯当たり3万円の現金を給付する。

2. 内容

基準日(令和5年6月1日)において、令和5年度分の住民税が非課税である世帯及び家計急変世帯に対して、1世帯当たり3万円の現金を給付する。

*家計急変世帯=予期せず家計が急変し、令和5年度分住民税が課せられている世帯員全員のそれぞれの年収見込額が、住民税非課税相当の水準以下の世帯

○事業費	990,000	千円			
$\left\{ \begin{array}{l} ① \\ ② \end{array} \right.$	33,000世帯	×	30,000円	=	990,000千円
	① 令和5年度住民税非課税世帯				32,760世帯
	② 令和5年度家計急変世帯				240世帯
○事務費	98,200	千円			

◇スケジュール

①住民税非課税世帯

- ・7月中下旬、対象者に確認書を送付

<確認事項>

- (1) 住民税が課税されている者の扶養親族のみからなる世帯でないこと
- (2) 口座情報(令和4年度の電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付の口座情報を活用できるか等)
- (3) 給付金の受領の意思

- ・対象者から確認書が返送され、内容を確認したのち随時振込

②家計急変世帯

- ・7月中下旬、申請受付後に随時振込

3. 補正予算額

1,088,200千円 (財源内訳) 国庫支出金(10/10) 1,064,700千円
 一般財源 23,500千円

$\left[\begin{array}{l} \text{内訳} \\ \text{事業費} \\ \text{事務費} \end{array} \right.$	990,000千円	(財源内訳)	国庫支出金(10/10)	982,800千円
			一般財源	7,200千円
	98,200千円	(財源内訳)	国庫支出金(10/10)	81,900千円
			一般財源	16,300千円

**物価高騰
対策**

**三重県子育て世帯生活応援給付金給付事業費・事務費
 四日市市子育て世帯生活応援給付金給付事業費・事務費**

1. 目的

食費等の物価高騰に直面する低所得の子育てひとり親世帯の生活を支援するため、特別給付金を給付する。

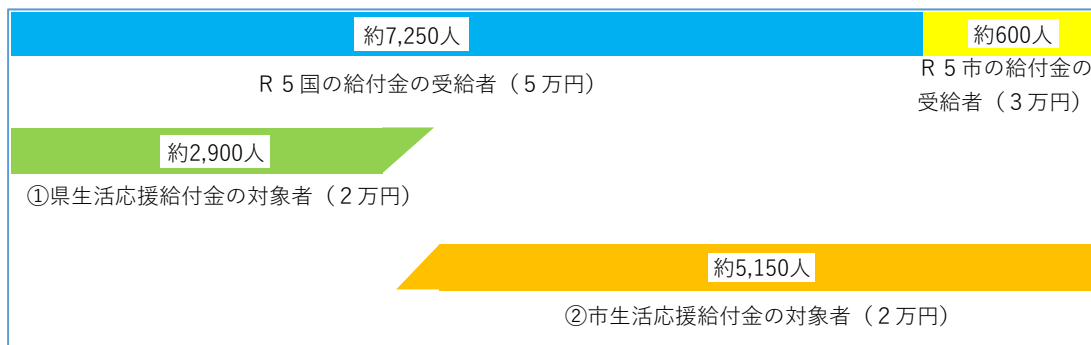
また、低所得の子育て世帯を広く支援するため、本市独自の給付金として、県の生活応援給付金の対象とならない低所得の子育て世帯等についても、給付金を給付する。

2. 内容

(1) 対象者及び給付額 ※()は対象児童数

対象者	給付額
【県生活応援給付金】 ①児童扶養手当受給者《令和5年4月分の受給者》 (約2,900人)	児童1人につき2万円 【県10/10】
【市生活応援給付金】 ②令和5年度実施の国の給付金（低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金）又は市の給付金（四日市市子育て世帯生活支援特別給付金）の受給者であって、上記①に該当しない方 (約5,150人)	児童1人につき2万円 【市単独】

<支給対象者のイメージ>



※①及び②の対象者は、不足しないよう人数を見込んだため、合計値は一致しません。

(2) 給付方法

○プッシュ方式（申請不要）

給付金の案内文書を対象者に送付し、対象者からの受給拒否の申出がないことをもって受領の意思を確認したとして、口座に振り込み

(3) 給付スケジュール

令和5年7月31日振込

※追加対象者は令和5年8月以降順次振込

3. 補正予算額

172,210千円	(財源内訳) 県支出金(10/10)	62,540千円
	一般財源	109,670千円

事業費	161,000千円	(財源内訳) 県支出金(10/10)	58,000千円
		一般財源	103,000千円
事務費	11,210千円	(財源内訳) 県支出金(10/10)	4,540千円
		一般財源	6,670千円

民間保育所等整備事業費

1. 目的

民間保育所・認定こども園の整備に対して補助を行い、年度途中の待機児童の解消等を図るとともに、保育環境の充実を図る。

2. 内容

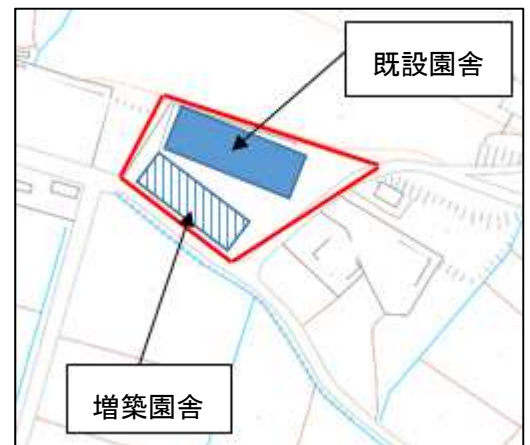
当初予算において保育所の増築に係る経費を計上していた「よっかいちひばり保育園」について、認定こども園への移行希望を受けたことから、園舎増築に併せて認定こども園移行に向けた施設整備を進めるため、増額補正を行う。

	補正前	今回補正額	補正後
予算額	59,963千円	40,882千円	100,845千円

【整備概要】

(仮称) よっかいちひばりこども園整備工事

- ・所在地 西大鐘町 1490
- ・対象者 社会福祉法人宏育会
- ・構造 鉄骨造(平屋)
- ・延べ面積 582.51㎡ → 869.51㎡
- ・定員 60名 → 100名
- ・期間 令和6年3月完成予定



【補助額の算定】

区分	保育所整備(補正前)	認定こども園整備(補正後)
定員	60名 → 90名 (保育認定分: 90名)	60名 → 100名 (保育認定分: 90名) (教育認定分: 10名)
国交付金(1/2) (A)	39,975千円	67,230千円
市補助金(1/4) (B)	19,988千円	33,615千円
市予算額 (A+B)	59,963千円	100,845千円

3. 補正予算額

40,882千円	(財源内訳) 国庫支出金(1/2)	27,255千円
	一般財源	13,627千円

新型コロナ
 対応

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費
 新型コロナウイルスワクチン接種事業費

1. 目的

令和5年度の新型コロナウイルスワクチンの接種に係る国の方針として、令和5年3月7日付け厚生労働省事務連絡「今後の新型コロナワクチン接種について(その4)」において、特例臨時接種実施期間が令和6年3月31日まで延長されるとともに令和5年春開始接種・秋開始接種等の実施が示されたことを踏まえ、これまでと同様に円滑にワクチン接種事業が行えるよう接種体制の整備を図る。

2. 内容

当初予算では、令和5年3月末に特例臨時接種実施期間が終了することを想定し、令和4年度に実施したワクチン接種事業の残務処理に係る予算を計上していたが、特例臨時接種実施期間の延長が国から示されたことに伴い、令和5年度にワクチン接種事業を実施するために必要となる予算を増額補正する。

(1) 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費	395,500千円
・個別接種促進支援金(県から業務移管)	49,000千円
・ワクチン接種に係る支援事業業務委託 (コールセンター、窓口業務、予診票の審査等、ワクチンパスポート業務等)	230,754千円
・ワクチン配送等業務委託・配送準備作業等業務委託	73,804千円
・接種券の印刷、封入、封緘等業務委託	20,663千円
・郵便料	15,540千円
・その他(電話料、システム改修費、接種費用支払代行手数料等)	5,739千円
(2) 新型コロナウイルスワクチン接種事業費	406,700千円
・個別接種に係る委託料	406,700千円

※国の方針に従いワクチン接種業務を実施するため、年度当初において予算が不足する経費に対しては予備費を充用して対応。(令和5年4月1日付予備費充用 108,296千円)

※今後の定期接種化を見据えて個別接種のみの実施とする。

3. 補正予算額

802,200千円	(財源内訳) 国庫支出金(10/10)	691,963千円
	その他特財	110,237千円
	(三町負担金)	

＜参考＞国の方針

(1) 特例臨時接種実施期間の延長

令和5年3月31日までとされていた実施期間が、令和6年3月31日まで延長

(2) 令和5年追加接種の実施

○令和5年春開始接種（令和5年5月8日から8月31日まで）

対 象 者：初回接種を完了した者で、新型コロナウイルス感染症にかかった場合の重症化リスクが高い者等（65歳以上の高齢者、基礎疾患を有する者等、医療従事者等）

ワ ク チ ン：オミクロン株対応2価ワクチン

○令和5年秋開始接種（令和5年9月以降）

対 象 者：初回接種を完了した5歳以上の者すべて

ワ ク チ ン：国において引き続き検討中

○令和5年度における新型コロナワクチンの接種のイメージ



注1：12歳以上の追加接種には、最後の接種から3か月以上間隔をあけて、オミクロン対応2価ワクチンが使用できます。ただし、何らかの理由でmRNAワクチンの接種を希望されない方は、最後の接種から6か月以上間隔をあけて、武田社ワクチン（ノババックス）（12歳以上）を受けていただくことも可能です。
 注2：5～11歳の追加接種には、最後の接種から3か月以上間隔をあけて、オミクロン対応2価ワクチンを用いることになります。従来型ワクチンは使用できません。
 注3：6か月～4歳は初回接種（1～3回目接種）のみです。従来型ワクチンを使用します。
 注4：接種回数や接種証明については、お住まいの市町村にお問い合わせください。

初回接種がまだの方

初回接種（従来型ワクチン）は5月8日以降も引き続き受けられます。
まずは、初回接種を受けてください。

※厚生労働省ホームページより抜粋

産地生産基盤パワーアップ事業補助金 麦・大豆生産技術向上事業補助金

1. 目的

生産者と取扱事業者が連携して国産小麦や大豆の取扱数量を増加させる取り組みを推進するため、生産性の向上に必要となる農業機械の導入を支援し、産地の生産体制の強化と安定的な供給体制の構築を図る。

2. 内容

三重県からの補助内示に合わせて、補正を行う。

【補助対象者】

四日市市農業再生協議会

【補正内容】

補助金の名称及び補助内容	当 初	補正後	補正額
産地生産基盤パワーアップ事業補助金（麦・大豆機械導入対策）			
（補助対象） ・麦、大豆の生産性向上に向けた機械の導入等（1／2補助） 〔小麦の生産性向上に資する機械の導入 トトラクター(4,954千円)・サブソイラー（※1）(396千円)〕	0	5,350	5,350
麦・大豆生産技術向上事業補助金（※2）			
（補助対象） ・先進的な営農技術の導入 〔ドローンによる農薬散布等(3,530千円) 品種に応じた適切な追肥（774千円）〕	6,300	4,304	△1,996
計	6,300	9,654	3,354

（※1）心土破碎機と呼ばれるトラクターのアタッチメントの1つ。

下層の硬い土を砕き、水分の浸透性を上げる役割がある。

（※2）当初予算時名称：水田麦・大豆生産性向上事業補助金

[サブソイラー]



3. 補正予算額

3,354千円

（財源内訳）県支出金（10/10） 3,354千円

物価高騰
対策

商店街街路灯電灯料補助金

1. 目的

商店街における街路灯、アーケード照明等（以下「街路灯等」という。）の設置を促進し、商店街の快適性、利便性及び安全性を確保する。

2. 内容

近年のエネルギー価格高騰の影響を受けている商店街事業者に対してさらなる支援を行うため、令和5年度のみ措置として電灯料補助率を拡充する。

[補助金の概要]

補助対象者	四日市商店連合会に加盟する商店街振興組合、発展会、その他の商店街組織
補助対象経費	(1) 電灯料 商店街等が負担する当該年度の9月分の電灯料に1/2を乗じた金額 (2) 街路灯等の新設等 ①街路灯等の新設 : 商店街等が自らの負担でLED街路灯を設置した際にかかる費用 ②街路灯等の修繕 : 商店街等が自らの負担で設置したLED街路灯等で、LED灯の交換、自動点滅器の修繕等にかかる経費 ③街路灯等の撤去 : 商店街等が自らの負担で設置した街路灯等で、専用柱等の撤去にかかる費用
補助率	(1) 電灯料 補助対象経費の2/3以内の金額（予算の範囲内） ※ 従来の1/2から拡充 (2) 街路灯等の新設等 ①街路灯等の新設 : 補助対象経費の3/10以内（上限100千円）（予算の範囲内） ②街路灯等の修繕 : 補助対象経費の3/10以内（上限20千円）（予算の範囲内） ③街路灯等の撤去 : 補助対象経費の3/10以内（上限20千円）（予算の範囲内）

3. 補正予算額

2,000千円

（財源内訳）一般財源 2,000千円

橋梁メンテナンス補助事業費

橋梁整備単独事業費

1. 目的

橋梁長寿命化修繕計画に基づく修繕を計画的に行うとともに、発生が危惧される南海トラフ巨大地震等への対策として、耐震対策を進める。

2. 内容

国庫補助交付決定額に合わせて、橋梁メンテナンス補助事業費の減額補正を行う。

なお、日永跨線橋ほか12橋においては、老朽化が進んでおり、緊急性の観点から早急
に実施する必要がある。また、橋梁定期点検は法定点検となっていることから、今年度実
施する必要があるため、補助事業費の減額分を橋梁整備単独事業費の増額補正で対応する。

3. 補正予算額

・橋梁メンテナンス補助事業費

△125,508千円	(財源内訳) 国庫支出金 (5.5/10)	△69,032千円
	市 債	△42,700千円
	一般財源	△13,776千円

・橋梁整備単独事業費

125,508千円	(財源内訳) 一般財源	125,508千円
-----------	-------------	-----------



日永跨線橋



楠町52号橋

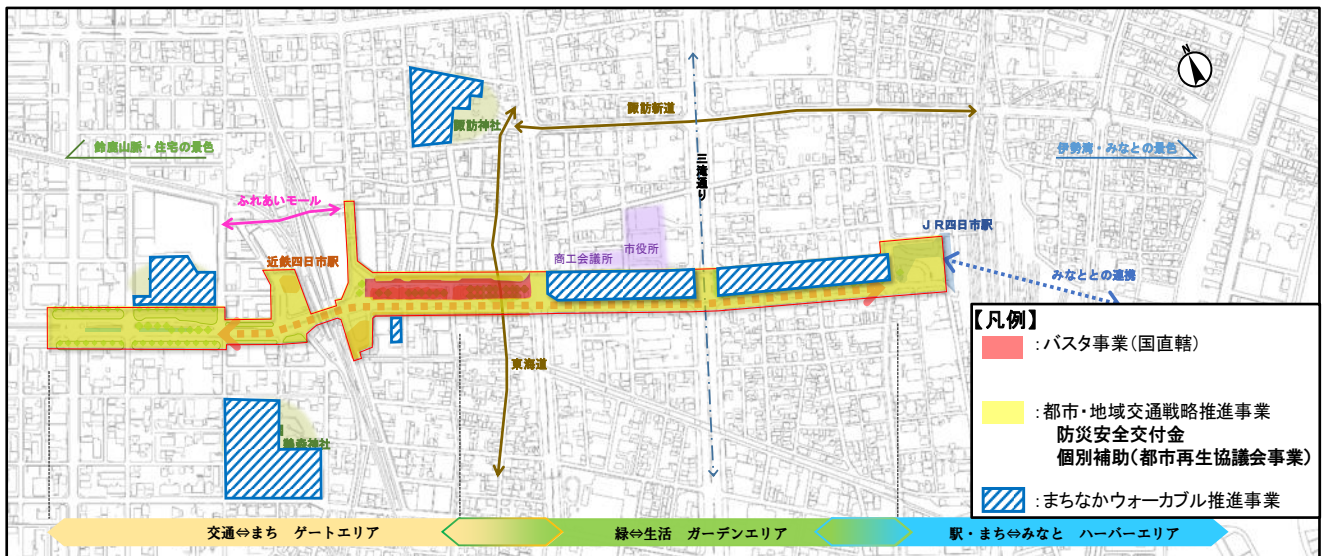
中央通り再編事業①（補正〔国内示合わせ〕）

1. 目的

近鉄四日市駅・JR四日市駅周辺において、駅前広場等も含めた中央通りの再編により、中心市街地の活性化や交通機能の向上を図る。

2. 内容

中央通り再編事業は、3種類の国の補助金・交付金事業を活用（下図参照）して事業を進めており、令和5年度の内示状況については下表のとおりである。



(単位：千円)

補助金・交付金事業名		当初予算額	内示額	差額
都市・地域交通戦略 推進事業	個別補助（協議会）	1,651,650	1,308,070	△343,580
	防災安全交付金	2,237,300	2,138,458	△98,842
まちなかウォークアブル推進事業		196,900	162,000	△34,900
合 計		4,085,850	3,608,528	△477,322

今年度の国庫支出金の補助金交付決定額に合わせた補助事業費の減額補正（△477,322千円）を行うとともに、防災安全交付金を活用する円形デッキ工事について、国直轄のバスタ整備との工程調整など、事業全体を円滑に進めるため、街路単独事業費の増額補正（98,842千円）を行う。

令和5年度予定事業 (令和5年度当初)
[補助事業] ・円形デッキ工事（南側） ・道路工事（国道1号～JR四日市駅） ・地下埋設物支障移転 ・市民公園整備
[単独事業] ・発注者支援業務

→

補正後令和5年度予定事業 (変更増：赤字、変更減：青字)
[補助事業] ・円形デッキ工事（南側）の一部 ・道路工事（国道1号～JR四日市駅）の一部 ・地下埋設物支障移転 ・市民公園整備の一部
[単独事業] ・発注者支援業務 ・円形デッキ工事（南側）の一部

(単位：千円)

	当初予算	補正額	補正後	内容
補助事業	4,085,850	△477,322	3,608,528	国内示合わせ
単独事業	404,700	98,842	503,542	円形デッキ工事の一部
計	4,490,550	△378,480	4,112,070	

補正前 4,490,550 千円	補正額 △378,480 千円	補正後 4,112,070 千円
---------------------	--------------------	---------------------

3. 補正予算額

△378,480 千円	(財源内訳)	国庫支出金(1/2)	△238,661 千円
		市債	△214,800 千円
		一般財源	74,981 千円

(内訳)

・中央通り再編事業費（補助事業費）

△477,322 千円	(財源内訳)	国庫支出金(1/2)	△238,661 千円
		市債	△214,800 千円
		一般財源	△23,861 千円

・街路単独事業費

98,842 千円	(財源内訳)	一般財源	98,842 千円
-----------	--------	------	-----------

中央通り再編事業①（補正〔都市再生協議会〕）

1. 目的

近鉄四日市駅・JR四日市駅周辺において、駅前広場等も含めた中央通りの再編により、中心市街地の活性化や交通機能の向上を図る。

2. 内容

中央通り再編事業で活用している国の補助金交付金事業のうち、都市・地域交通戦略推進事業（個別補助）については、市や交通・通信事業者等で構成する都市再生協議会が国補助金の受け皿となるスキームとなっている。

当該補助事業については、令和3年度当初に市の事業のみを予定していたことから、他自治体の先行事例と同様に、協議会名義の銀行口座を設けず、協議会の構成員かつ事務局である市が国補助金の受け皿となり、市の予算だけの公会計処理を行っていた。

その後、令和4年度にCTYがローカル5Gの設置事業を実施することとなり、CTYの事業費に係る国補助金については、市が公会計で受け取ったうえでCTYへ支出しており、令和5年度当初予算についても、令和4年度と同様に公会計処理による予算を措置していた。

今回、国や事業者（CTY）とも調整のうえ、都市再生協議会として銀行口座を設け、協議会を国補助金の受け皿とする会計処理に改めるため、必要な予算の増額補正及び減額補正を行う。

補正前	補正額	補正後
4,490,550 千円	817,133 千円	5,307,683 千円

3. 補正予算額

817,133 千円	(財源内訳) 国庫支出金(1/2)	△673,860 千円
	その他特財	1,713,566 千円
	(都市再生協議会受託費)	
	一般財源	△222,573 千円

(内訳)

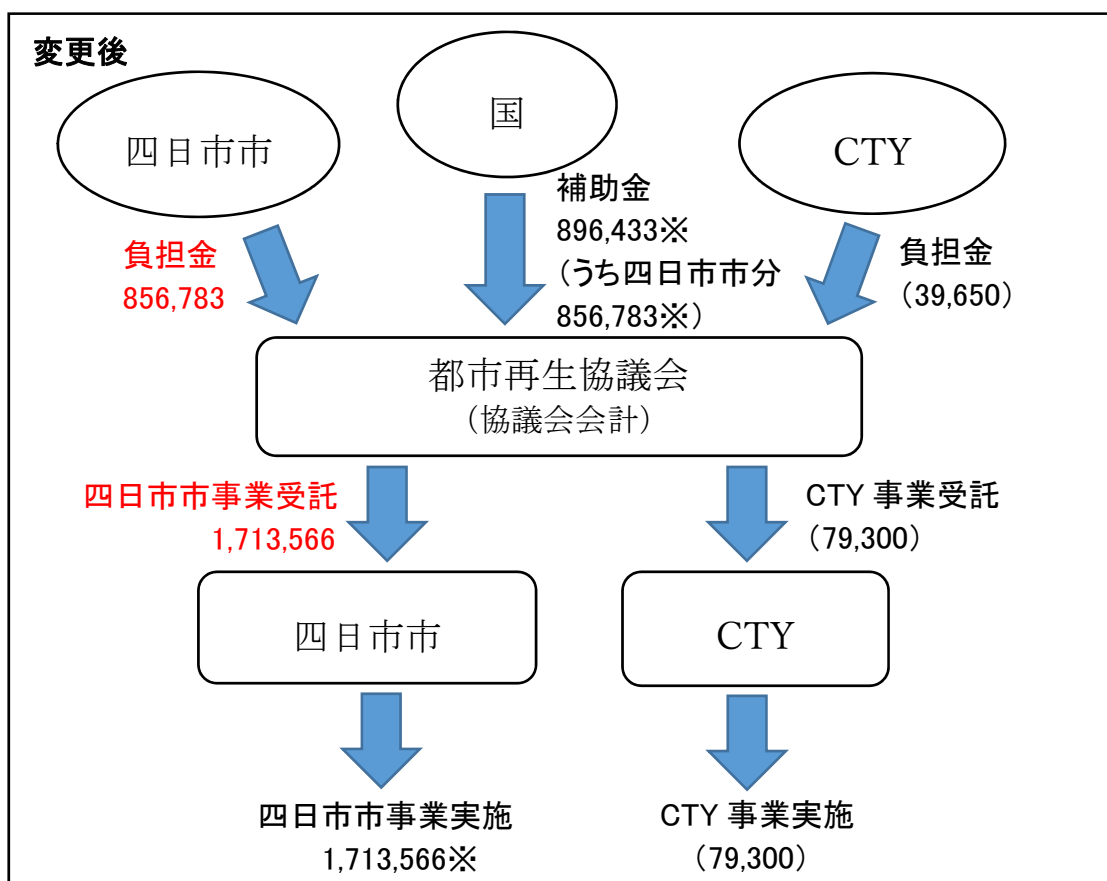
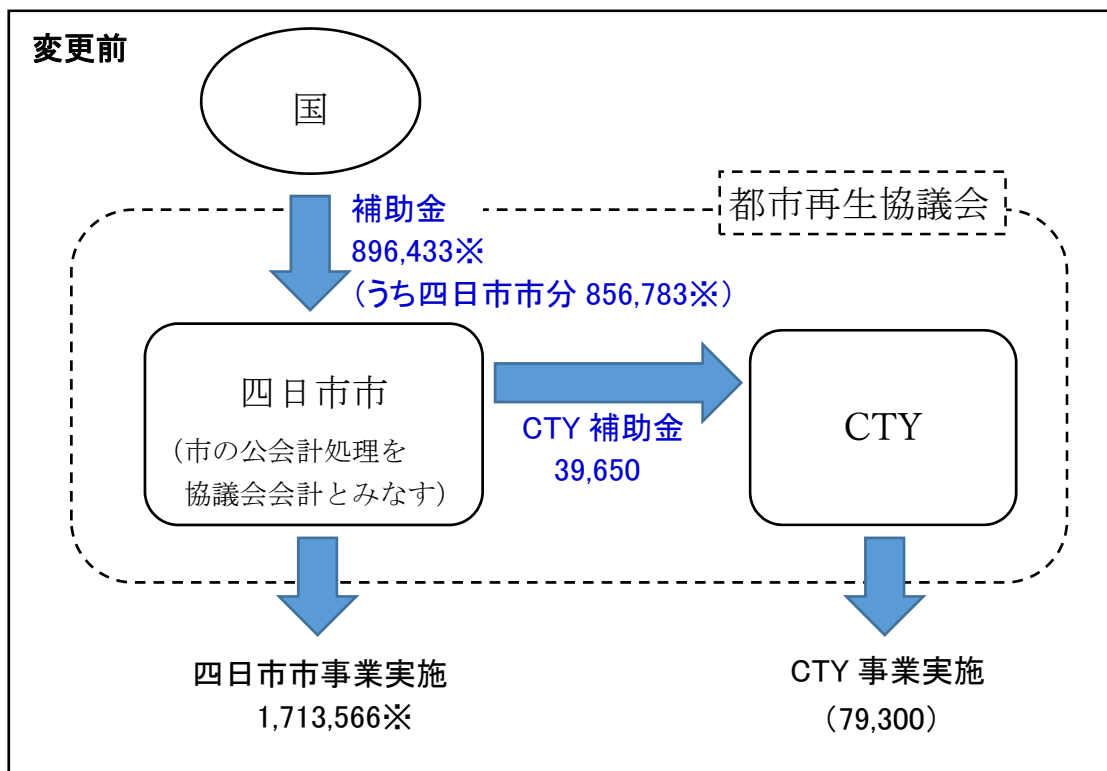
・都市再生協議会負担金

856,783 千円	(財源内訳) 市債	570,700 千円
	一般財源	286,083 千円

・中央通り再編事業費（補助事業費）

△39,650 千円	(財源内訳) 国庫支出金(1/2)	△673,860 千円
	市債	△570,700 千円
	その他特財	1,713,566 千円
	(都市再生協議会受託費)	
	一般財源	△508,656 千円

- ・協議会会計処理のイメージ図（内示後ベースの金額） （単位：千円）



※令和4年度からの繰越予算を含む。

中央通り再編事業①（補正〔総括〕）

1. 目的

近鉄四日市駅・JR四日市駅周辺において、駅前広場等も含めた中央通りの再編により、中心市街地の活性化や交通機能の向上を図る。

2. 内容

国庫支出金の内示合わせ及び都市再生協議会に係る会計処理の改正に伴い、必要な予算の増額補正及び減額補正を行う。 (単位：千円)

	当初予算	補正額	補正後	内容
補助事業	4,085,850	△477,322	3,608,528	国内示合わせ
単独事業	404,700	98,842	503,542	円形デッキ工事
協議会事業	0	817,133	817,133	会計処理の改正 ・協議会負担金 856,783 ・中央通り再編（補助）△39,650
計	4,490,550	438,653	4,929,203	

3. 補正予算額（合計）

438,653千円 (財源内訳) 国庫支出金(1/2) △912,521千円
市 債 △214,800千円
その他特財 1,713,566千円
(都市再生協議会受託費)
一般財源 △147,592千円

(内訳)

・中央通り再編事業費（補助事業費）

△516,972千円 (財源内訳) 国庫支出金(1/2) △912,521千円
市 債 △785,500千円
その他特財 1,713,566千円
(都市再生協議会受託費)
一般財源 △532,517千円

・街路単独事業費

98,842千円 (財源内訳) 一般財源 98,842千円

・都市再生協議会負担金

856,783千円 (財源内訳) 市 債 570,700千円
一般財源 286,083千円

中央通り再編事業②（繰越明許費）

1. 目的

近鉄四日市駅・JR四日市駅周辺において、駅前広場等も含めた中央通りの再編により、中心市街地の活性化や交通機能の向上を図る。

2. 内容

国道1号～JR四日市駅の道路工事について、施工方法の見直しや工程調整により、年度内完了が見込めなくなったため、繰越明許費を計上する。

3. 繰越明許費

1, 358, 420千円（財源内訳）	その他特財	1, 238, 420千円
	（都市再生協議会受託費）	
	一般財源	120, 000千円

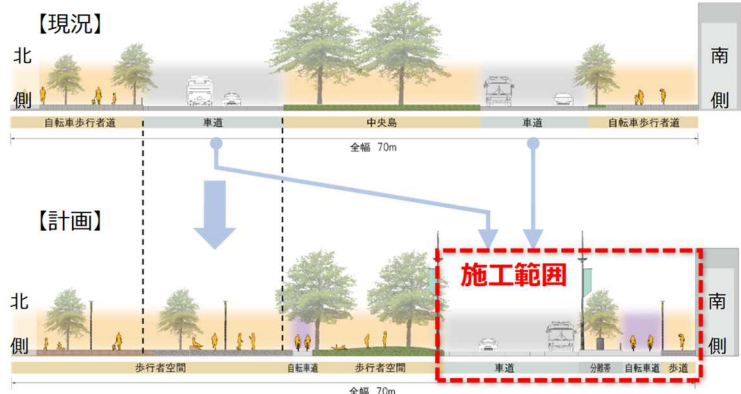
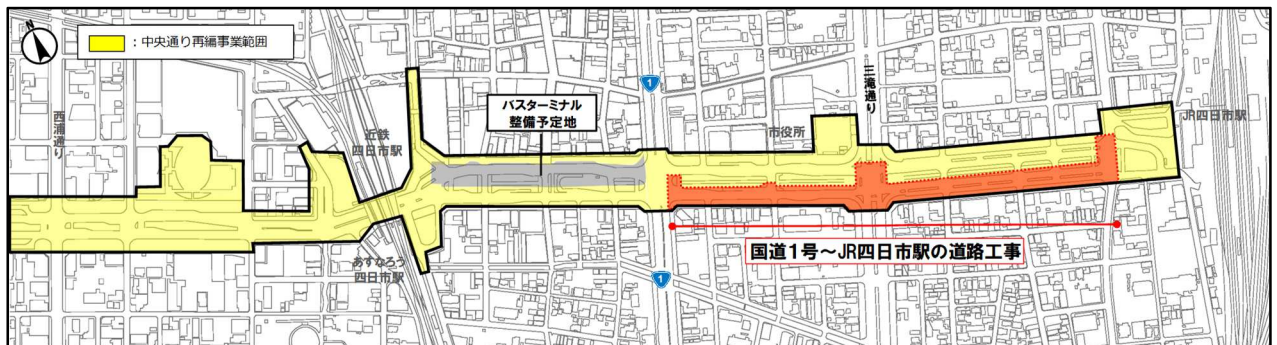
（内訳）

- ・中央通り再編事業費（都市再生協議会事業分）

1, 238, 420千円（財源内訳）	その他特財	1, 238, 420千円
	（都市再生協議会受託費）	

- ・街路単独事業費

120, 000千円（財源内訳）	一般財源	120, 000千円
------------------	------	------------



中央通り再編事業③（債務負担行為）

1. 目的

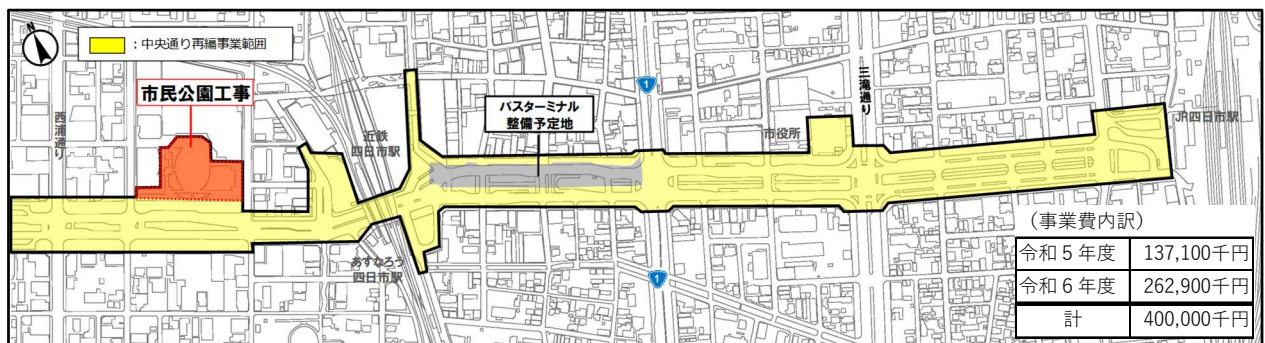
近鉄四日市駅・JR四日市駅周辺において、駅前広場等も含めた中央通りの再編により、中心市街地の活性化や交通機能の向上を図る。

2. 内容

四日市市民公園の整備について、工事を一体的に進める必要があることから、令和5年度から令和6年度までの債務負担行為を計上する。

3. 債務負担行為（追加）

- 中央通り再編工事費（市民公園）
限度額 262,900千円
期間 令和5年度から令和6年度まで



水道事業会計 下水道事業会計 過年度損益修正損

1. 目的

令和5年1月の寒波により、市内一円で個人宅や企業敷地内の水道給水管の破損による漏水及び濁水が発生した。これにより過納となった水道料金及び下水道使用料について、還付を行う。

2. 内容

当初予算時の想定を上回る還付申請があったことから、必要と見込まれる過年度損益修正損の増額補正を行う。

(1) 水道料金及び下水道使用料の減免

令和5年1月の寒波を自然災害相当であると認定し、漏水、濁水が給水管の凍結に起因するものについては、条例及び要綱に基づき、水道料金及び下水道使用料を減免する。

(2) 減免による還付処理の流れ

①破損による漏水が発生した場合

破損箇所の修繕完了後、減免申請書を提出する。

該当水栓の平常時の使用水量と今回の検針で算出した水量を比較し、増加した水量を漏水によるものと認め、算定した水道料金の1/2と下水道使用料の全額を減額し還付処理を行う。

②濁水が発生した場合

濁水が解消するまでの間、宅内の水栓から放水するよう依頼する。後日、局から放水した水栓数と放水時間に係る聞き取りを行い、減免する水量を推定のうえ、水道料金及び下水道使用料の全額を減額し還付処理を行う。

(3) 周知方法

2月及び3月の検針時に、水道使用量が通常より増加した利用者には、検針票とともに、漏水が発生している可能性がある旨の文書を手渡し又は投函し、漏水が発生している場合は、局へ連絡するよう周知した。

また、対象の家屋が空き家と思われる場合は、緊急閉栓を行い、漏水発生の可能性があるため閉栓した旨の文書を投函した。

併せて、局ホームページにも水道料金等の減免を行う案内文書を掲載し、市民への周知に努めた。

(4) 現在までの処理の状況と今後の方針

3月までの処理分については、令和4年度給水収益、下水道使用料の減額で対応した。

一方、対象が市内全体に及んだことから被災件数が多く、修繕が完了するまでに期間を要したことや、提出された減免申請書の記載事項について、訂正や再提出を求めるケースが多かったことなどから、令和4年度中に減免処理を完了させることができなかった。

年度内に完了に至らなかった減免処理については、4月の処理分の一部は、令和5年度当初予算の過年度損益修正損により還付を行った。さらに、4月の一部、5月及び6月の処理分については、被害を受けられた市民の方への還付が遅れることのないよう、令和5年度当初予算の予備費を充用し還付を行う。

7月以降の処理分については、補正予算成立後に速やかに還付を実施する。

月	対応状況	水道会計		下水道会計	
		影響件数	影響額	影響件数	影響額
3月まで	令和4年度給水収益、下水道使用料の減額で対応	672件	5,840,958円	486件	3,761,354円
4月	過年度損益修正損及び予備費で対応(当初予算)	171件	4,122,727円	79件	2,719,646円
5月	予備費で対応(当初予算)	91件	1,468,567円	56件	1,008,326円
6月		124件	6,983,182円	124件	2,989,899円
7月以降	補正後の過年度損益修正損で対応予定	183件	9,800,000円	94件	4,800,000円
計		1,241件	28,215,434円	839件	15,279,225円

3. 補正予算額

水道事業会計

水道事業費用 特別損失 過年度損益修正損
9,800千円 (財源内訳) 自己財源9,800千円

下水道事業会計

下水道事業費用 特別損失 過年度損益修正損
4,800千円 (財源内訳) 自己財源4,800千円

令和5年度 物価高騰対策について

令和5年6月定例月議会
当初予算資料P228
5月補正予算書P14～15
6月補正予算書P18～23

当初予算

(単位:千円)

会計	款	項	所属	事業名	当初予算額	特定財源	一般財源	事業概要
一般会計	民生費	児童福祉費	保育幼稚園課	保育所管理運営費 ※うち、給食提供に係る賄材料費	8,397	0	8,397	公立保育園について、食料品等の価格高騰に伴う給食費の値上げによる保護者負担を回避し、児童に対して給食の質を落とさず提供するため、物価上昇分に対して公費負担の措置を講じ、保護者の負担軽減を図る。
				認定こども園管理運営費 ※うち、給食提供に係る賄材料費	4,602	0	4,602	認定こども園について、食料品等の価格高騰に伴う給食費の値上げによる保護者負担を回避し、児童に対して給食の質を落とさず提供するため、物価上昇分に対して公費負担の措置を講じ、保護者の負担軽減を図る。
				保育所事務費事業費(市単民間施設加算) ※うち、民間保育所等に対する給食費の差額給付	12,132	0	12,132	食料品等の価格高騰に伴う給食費の値上げによる保護者負担を回避し、児童に対して給食の質を落とさず提供するために、私立保育園、認定こども園、地域型保育事業所に対し、給食提供に要する経費の一部給付を行う。
	農林水産業費	農業費	農水振興課	肥料価格高騰対策事業費補助金	38,000	0	38,000	肥料価格高騰による農業経営への影響を緩和するため、化学肥料の使用量の低減に取り組む農業者に対して、価格上昇分の一部を支援することによって、持続可能な農業生産を推進する。
		畜産業費		飼料価格高騰対策事業費補助金	17,000	0	17,000	飼料の異常な高騰により厳しい経営環境にある市内畜産農家を支援するため、価格上昇分の一部を支援することによって、安定生産を推進する。
	教育費	小学校費	学校教育課	学校給食運営費	68,662	0	68,662	小学校について、食料品等の価格高騰に伴う給食費の値上げによる保護者負担を回避し、児童に対して給食の質を落とさず提供するため、物価上昇分に対して公費負担の措置を講じ、保護者の負担軽減を図る。
		中学校費		学校給食運営費	38,538	0	38,538	中学校について、食料品等の価格高騰に伴う給食費の値上げによる保護者負担を回避し、生徒に対して給食の質を落とさず提供するため、物価上昇分に対して公費負担の措置を講じ、保護者の負担軽減を図る。
		幼稚園費	保育幼稚園課	幼稚園給食事業費	1,384	0	1,384	公立幼稚園について、食料品等の価格高騰に伴う給食費の値上げによる保護者負担を回避し、児童に対して給食の質を落とさず提供するため、物価上昇分に対して公費負担の措置を講じ、保護者の負担軽減を図る。
	当初予算 計					188,715	0	188,715

5月補正

(単位:千円)

会計	款	項	所属	事業名	5月補正 補正予算額	特定財源	一般財源	事業概要
一般会計	民生費	児童福祉費	こども保健 福祉課	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分・ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分)事業費・事務費	383,800	383,800	0	食費等の物価高騰に直面する低所得の子育て世帯の生活を支援するため、児童1人につき5万円を給付する。
				四日市子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)事業費・事務費	20,580	0	20,580	ひとり親世帯を広く支援するため、本市独自の給付金として、国の特別給付金の対象とならなかったひとり親世帯に対し、児童1人につき3万円を給付する。
5月補正 計					404,380	383,800	20,580	

6月補正

(単位:千円)

会計	款	項	所属	事業名	6月補正 補正予算額	特定財源	一般財源	事業概要
一般会計	民生費	社会福祉費	福祉総務課	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業費・事務費	1,088,200	1,064,700	23,500	電力・ガス・食料品の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯等に対して、1世帯当たり3万円の現金を給付する。
		児童福祉費	こども保健 福祉課	三重県子育て世帯生活応援給付金給付事業費・事務費	62,540	62,540	0	食費等の物価高騰に直面する低所得の子育てひとり親世帯の生活を支援するため、児童1人につき2万円を給付する。
				四日市子育て世帯生活応援給付金給付事業費・事務費	109,670	0	109,670	低所得の子育て世帯を広く支援するため、本市独自の給付金として、県の生活応援給付金の対象とならない低所得の子育て世帯等について、児童1人につき2万円を給付する。
	商工費	商工費	商業労政課	商店街街路灯電料補助金	2,000	0	2,000	近年のエネルギー価格高騰の影響を受けている商店街事業者に対して、令和5年度のみ措置として電料補助率を拡充する。
6月補正 計					1,262,410	1,127,240	135,170	
合計					1,855,505	1,511,040	344,465	

令和4年度四日市市繰越し事業一覧表

令和4年度四日市市繰越明許費
(一般会計)

款	事業名	翌年度繰越額
		円
2. 総務費	普通財産管理費	23,656,000
	戸籍住民基本台帳情報システム運営費	5,291,000
3. 民生費	地域密着型特別養護老人ホーム建設費補助金	174,720,000
	施設開設準備経費補助金	47,823,000
	認知症高齢者グループホーム建設費補助金	33,600,000
	防災補強等改修支援事業費補助金	7,343,000
	物価高騰対策緊急支援事業費(障害福祉サービス等事業所)	12,208,000
	物価高騰対策緊急支援事業費(障害児通所支援事業所)	3,691,000
	物価高騰対策緊急支援事業費(介護保険サービス事業所等)	3,669,817
4. 衛生費	物価高騰対策緊急支援事業費(医療機関・薬局等)	11,013,246
	出産・子育て応援事務費	6,150,000
6. 農林水産業費	農業センター再整備事業費	8,063,000
	農業センター施設管理運営費	627,000
8. 土木費	狭あい道路対策費	10,456,500
	道路維持一般経費	5,280,000
	道路新設改良補助事業費	194,163,000
	道路改良単独事業費	247,154,114
	生活に身近な道路整備事業費	9,070,791
	産業支援・生活拠点道路整備事業費	309,541,047
	橋梁整備補助事業費	84,398,600
	橋梁整備単独事業費	42,240,420
	交通安全施設整備補助事業費	31,167,000
	交通安全施設整備単独事業費	93,690,338
	歩行者自転車空間整備事業費	18,638,191
	ため池災害対策事業費	55,645,700
	河川等維持修繕費	55,027,077
	県単独急傾斜地崩壊対策事業費負担金	1,456,000
	準用河川改修事業費	51,631,903
	堀川内水対策事業費	173,168,492
	普通河川三鈴川河川改良事業費	45,637,700
	河川改良事業費	50,160,705
	広域道路関連事業費	2,345,027
	四日市あすなろう鉄道運行事業費	26,400,000
	街路補助事業費	1,655,646,000
	街路単独事業費	354,314,020
	垂坂公園・羽津山緑地整備事業費	16,976,000

款	事業名	翌年度 繰越額
8. 土木費	都市公園再編事業費	50,000,000
	市営住宅整備事業費	5,100,000
	高齢者・障害者向け住宅改良事業費	9,400,000
9. 消防費	貸与被服費	17,988,300
	南消防署整備事業費	105,933,132
10. 教育費	学校教育活動体制整備事業費	2,960,000
	高花平小学校改築整備事業費	61,400,000
	大規模改修事業費	581,600,000
	その他施設整備費	101,200,000
	学校教育活動体制整備事業費	3,520,000
	大規模改修事業費	329,900,000
	その他施設整備費	21,400,000
合 計		5,162,465,120

令和4年度四日市市事故繰越し
(一般会計)

款	事業名	翌年度 繰越額
8. 土木費	産業支援・生活拠点道路整備事業費	60,641,921
	四日市あすなろう鉄道運行事業費	79,970,000
合 計		140,611,921

報告第3号 資料 令和4年度四日市市繰越明許費について

(一般会計)

【2. 総務費】

(R5.5.31見込み)(単位:千円)

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
普通財産管理費		R5.5.26	47,845	1,565	36,346	100.0%	
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳					一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
23,656	100.0%	0	0	0	0	0	23,656
説明	羽津会館法面整備工事において、工事期間中も会館を利用できるようにするため、利用者の安全対策や地元関係者との調整に時間を要したことにより、年度内完了ができなかったため。						

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
戸籍住民基本台帳情報システム運営費		R5.5.7	49,833	1,233	5,291	100.0%	
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳					一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
5,291	100.0%	0	5,291	0	0	0	0
説明	国の法改正に伴う戸籍情報システム改修について、全国一斉の作業となり、システム業者側において作業者の確保及び作業体制の構築に時間を要し、年度内完了ができなかったため。						

【3. 民生費】

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
地域密着型特別養護老人ホーム建設費補助金		R5.8.31	174,720	0	174,720	60.0%	
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳					一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
174,720	60.0%	0	0	174,720	0	0	0
説明	地域密着型特別養護老人ホームに対する建設費補助金について、三重県からの補助金の交付内示が10月12日となり、工事の着工が遅れたことから、年度内完了ができなかったため。						

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
施設開設準備経費補助金		R5.8.31	47,823	0	47,823	67.5%	
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳					一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
47,823	67.5%	0	0	47,823	0	0	0
説明	地域密着型特別養護老人ホーム及び認知症高齢者グループホームに対する施設開設準備経費補助金について、三重県からの補助金の交付内示が10月12日となり、工事の着工が遅れたことから、年度内完了ができなかったため。						

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
認知症高齢者グループホーム建設費補助金		R5.6.15	33,600	0	33,600	75.0%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
33,600	75.0%	0	0	33,600	0	0
説明	認知症高齢者グループホームに対する建設費補助について、三重県からの補助金の交付内示が10月12日となり、工事の着工が遅れたことから、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
防災補強等改修支援事業費補助金		R5.4.14	25,566	0	7,343	100.0%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
7,343	100.0%	0	7,343	0	0	0
説明	認知症高齢者グループホームに対する防災補強等改修費補助について、浴室の改修を予定していたものの、三重県からの補助金の交付内示が10月20日となり、工事の着工が遅れたことから、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
物価高騰対策緊急支援事業費 (障害福祉サービス等事業所)		R5.5.31	36,920	840	36,080	100.0%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
12,208	100.0%	0	0	0	0	12,208
説明	障害福祉サービス等事業所への原油価格・物価高騰の影響に伴う食材費、電気ガス料金、燃料費に対する一部補助について、本市への補助金申請の際に協調補助を行う三重県の交付決定通知書の添付を求めることとしており、障害福祉サービス等事業所への三重県の交付決定通知書の交付が年度末となったことから、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
物価高騰対策緊急支援事業費 (障害児通所支援事業所)		R5.5.31	7,699	0	7,699	100.0%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
3,691	100.0%	0	0	0	0	3,691
説明	障害児通所支援事業所への原油価格・物価高騰の影響に伴う電気ガス料金、燃料費に対する一部補助について、本市への補助金申請の際に協調補助を行う三重県の交付決定通知書の添付を求めることとしており、障害児通所支援事業所への三重県の交付決定通知書の交付が年度末となったことから、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
物価高騰対策緊急支援事業費 (介護保険サービス事業所等)		R5.4.30	104,866	12,165	92,701	100.0%	
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源	
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源				
3,670	100.0%	0	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	3,670
説明		介護保険サービス事業所等への原油価格・物価高騰の影響に伴う食材費、電気ガス料金、燃料費に対する一部補助について、本市への補助金申請の際に協調補助を行う三重県の交付決定通知書の添付を求めることとしており、介護保険サービス事業所等への三重県の交付決定通知書の交付が年度末となったことから、年度内完了ができなかったため。					

【4. 衛生費】

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
物価高騰対策緊急支援事業費 (医療機関・薬局等)		R5.4.30	86,242	830	85,412	100.0%	
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源	
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源				
11,013	100.0%	0	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	11,013
説明		医療機関や薬局等への原油価格・物価高騰の影響に伴う食材費、電気ガス料金、燃料費に対する一部補助について、本市への補助金申請の際に協調補助を行う三重県の交付決定通知書の添付を求めることとしており、医療機関や薬局等への三重県の交付決定通知書の交付が年度末となったことから、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
出産・子育て応援事務費 【国の第2次補正予算関連】		R5.8.30	10,773	0	6,150	38.5%	
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源	
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源				
6,150	38.5%	0	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	6,150
説明		出産・子育て応援交付金事業における伴走型相談支援に係る業務管理及び出産・子育て応援金を給付するために必要なシステム改修の一部について、国の補正予算(第2号)に基づく交付決定後の実施となったことから、年度内完了ができなかったため。					

【6. 農林水産業費】

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
農業センター再整備事業費		R5.4.28	296,973	0	8,063	100.0%	
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源	
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源				
8,063	100.0%	0	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	8,063
説明		農業センター南ゾーン整備工事において、同箇所で開催している農業センター再整備工事(建築工事)との工程調整や工事部材の納入に遅れが生じたことにより、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
農業センター施設管理運営費		R5.4.28	17,663	73	627	100.0%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他
627	100.0%	0	0	0	0	0
説明	農業センター南ゾーン整備工事において、同箇所で開催している農業センター再整備工事(建築工事)との工程調整や工事部材の納入に遅れが生じたことにより、年度内完了ができなかったため。					

【8. 土木費】

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
狭あい道路対策費		R6.2.29	190,732	825	10,457	0.0%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他
10,457	0.0%	4,993	0	0	0	0
説明	後退用地整備工事について、地元関係者との工程の調整に時間を要したことから、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
道路維持一般経費		R6.3.31	106,518	725	5,280	38.1%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他
5,280	38.1%	0	0	0	0	0
説明	普通ダンプトラックの購入について、コロナ禍による世界的な半導体不足により、年度内の納車ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
道路新設改良補助事業費 【国の第2次補正予算関連】		R6.3.31	435,223	0	225,583	13.9%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他
194,163	0.0%	0	77,840	0	0	0
説明	小杉新町2号線について、地権者との用地交渉に時間を要し、年度内完了ができなかったため。 泊小古曾線について、支障物件移転の調整に時間を要し、年度内完了ができなかったため。 曾井尾平線について、工事内容について、沿線地権者との調整に時間を要し、年度内完了ができなかったため。 石原南五味塚線ほか1線について、同一路線内で実施する民間工事との工程調整に伴い、年度内完了ができなかったため。 下野保々線ほか2線について、国の補正予算(第2号)に基づく交付決定後の実施となったことから、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
道路改良単独事業費		R6.3.31	336,690	0	264,021	16.8%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
247,154	11.1%	0	0	0	0	247,154
説明		道路新設改良補助事業と合併施工する単独事業分については同上。 垂坂1号線ほか1線について、地元関係者と通行規制に関する協議及び周知に時間を要し、年度内完了ができなかったため。 川島62号線等について、設計内容など地域や地元関係者との調整に時間を要し、年度内完了ができなかったため。				

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
生活に身近な道路整備事業費		R5.9.30	723,000	0	9,071	33.3%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
9,071	33.3%	0	0	0	0	9,071
説明		地元関係者との施工時期の調整等により、一部事業の年度内完了ができなかったため。				

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
産業支援・生活拠点道路整備事業費		R6.3.31	538,220	0	489,361	41.5%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
309,541	7.5%	0	0	0	0	309,541
説明		西阿倉川62号線について、交差点南工区において完成形状への変更に伴う増工などにより、年度内完了ができなかったため。 三重橋垂坂線について、関係機関との協議に時間を要したことなどにより、年度内完了ができなかったため。 霞ヶ浦垂坂線、阿倉川野田線等について、地権者との用地交渉に時間を要し、年度内完了ができなかったため。 末広新正線について、同一路線内で実施する水道工事との工程調整に伴い、年度内完了ができなかったため。				

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
橋梁整備補助事業費		R6.2.16	317,960	0	121,169	86.5%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
84,399	80.6%	0	46,419	0	0	37,980
説明		日永跨線橋の増杭施工について、湧水の発生による対策工(薬液注入工)の追加により、年度内完了ができなかったため。 海山道跨線橋について、施工時の制約に関して、鉄道事業者との協議に時間を要し、年度内完了ができなかったため。 横谷橋等の橋梁長寿命化修繕において、関係機関との協議や、通行規制にかかる地元調整等に時間を要し、一部事業の年度内完了ができなかったため。				

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
橋梁整備単独事業費		R6.3.31	127,700	0	42,240	1.3%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他
42,240	1.3%	0	0	0	0	0
説明	橋梁整備補助事業と合併施工する単独事業分については同上。 三郎橋跨線橋等について、関係機関との協議に時間を要し、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
交通安全施設整備補助事業費		R6.3.31	69,494	0	46,177	83.1%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他
31,167	60.3%	0	16,986	0	0	0
説明	富田富田一色線について、地権者との用地交渉に時間を要し、年度内完了ができなかったため。 前田25号線について、支障物件移転に時間を要し、年度内完了ができなかったため。 山田10号線について、既存水路の暗渠化に伴う構造や占用位置について、水路管理者や地元関係者との調整に時間を要し、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
交通安全施設整備単独事業費		R6.3.31	295,510	0	100,490	32.6%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他
93,690	27.7%	0	0	0	0	0
説明	交通安全施設整備補助事業と合併施工する単独事業分については同上。 西町菊水園線等について、地権者との用地交渉に時間を要し、年度内完了ができなかったため。 通学路等交通安全施設整備の実施について、小中学校や地元関係者との調整に時間を要し、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
歩行者自転車空間整備事業費		R6.3.31	29,800	0	18,638	0.0%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他
18,638	0.0%	0	0	0	0	0
説明	海蔵川諏訪線等について、関係機関との協議に時間を要し、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
ため池災害対策事業費 【国の第2次補正予算関連】		R6.2.29	72,000	0	55,646	0.0%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
55,646	0.0%	0	55,646	0	0	0
説明	国の補正予算(第2号)に基づく交付決定後の実施となったことから、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
河川等維持修繕費		R6.2.29	247,320	0	55,027	0.0%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
55,027	0.0%	0	0	0	0	55,027
説明	鹿化川について、仮設ヤードにおける借地交渉に時間を要したことから、年度内完了ができなかったため。 瀬戸用水について、地元関係者との調整に時間を要したことから、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
県単独急傾斜地崩壊対策事業費負担金		R6.2.29	2,000	0	1,456	0.0%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
1,456	0.0%	0	0	0	0	1,456
説明	三重県実施の事業に対する負担金であり、県の設計業務と用地測量に時間を要したことから、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
準用河川改修事業費		R6.2.29	65,054	0	51,632	0.0%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
51,632	0.0%	0	17,211	0	30,900	3,521
説明	朝明新川及び源の堀川について、地権者との用地交渉に時間を要したことから、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
堀川内水対策事業費		R6.2.29	189,281	0	173,168	0.0%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
173,168	0.0%	0	0	0	173,100	0
説明	堀川について、地権者との用地交渉に時間を要したことから、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
普通河川三鈴川河川改好事業費		R6.2.29	50,000	0	45,638	0.0%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
45,638	0.0%	0	0	0	45,600	0
説明	三鈴川について、支障物件移転に時間を要したことから、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
河川改好事業費		R6.2.29	114,759	0	93,281	59.0%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
50,161	13.0%	0	0	0	0	0
説明	江田川について、仮設ヤードにおける借地交渉に時間を要したことから、年度内完了ができなかったため。 朝明新川及び源の堀川について、地権者との用地交渉に時間を要したことから、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
広域道路関連事業費		R6.2.29	10,000	0	2,345	0.0%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
2,345	0.0%	0	0	0	0	0
説明	北勢バイパス設計業務に関連する周辺市道の設計について、委託先である国の設計業務が期間延伸されたことに伴い、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
四日市あすなろう鉄道運行事業費 【国の第2次補正予算関連】		R6.3.25	122,752	1,410	26,400	30.0%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
26,400	30.0%	0	3,000	1,500	0	2,790
説明	第2号溝橋等の修繕・改良について、有資格者(元請現場監督資格者)が確保できる施工業者がないことから入札に至らず、年度内完了ができなかったため。 踏切板交換工事等について、国の補正予算(第2号)に基づく交付決定後の実施となったことから、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
街路補助事業費		R6.3.31	1,666,746	0	1,655,646	4.9%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
1,655,646	4.9%	0	770,739	0	709,200	100,000
説明	近鉄四日市駅周辺等整備について、道路埋設物の支障移転等に時間を要し、先行工事の完成に遅れが生じたことから、本工事の事業着手が遅れ、年度内完了ができなかったため。 国直轄のバスタ事業との工事分担や工程等の調整に時間を要し、年度内完了ができなかったため。 阿倉川駅前広場整備について、隣接地権者との土地境界確定に時間を要し、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
街路単独事業費		R6.3.31	387,066	0	354,314	4.9%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
354,314	4.9%	0	0	0	0	0
説明	上記「街路補助事業費」に同じ。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
垂坂公園・羽津山緑地整備事業費		R5.12.28	30,000	0	16,976	0.0%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
16,976	0.0%	0	8,488	0	7,600	0
説明	当初想定していなかった湧水が発生し、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
都市公園再編事業費		R6.3.31	50,000	0	50,000	5.5%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
50,000	5.5%	0	25,000	0	22,500	2,500
説明	隣接地権者から境界立会の同意を得られず、境界確認の手続きに時間を要したことで、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
市営住宅整備事業費		R5.5.26	210,335	0	5,100	100.0%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
5,100	100.0%	0	0	0	0	5,100
説明	あさけが丘市営住宅住戸改善等工事において、入札が不調となり、再入札を行ったことにより契約締結が遅れ、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
高齢者・障害者向け住宅改良事業費		R5.5.26	11,795	0	9,400	100.0%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
9,400	100.0%	1,028	0	0	0	8,372
説明	上記「市営住宅整備事業費」に同じ。					

【9. 消防費】

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率
貸与被服費		R5.6.30	25,494	1,742	17,988	0.0%
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
17,988	0.0%	0	0	14,663	0	3,325
説明	消防団員の防火外套について、新型コロナウイルス感染症の影響により、生地生産に遅れが生じ、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
南消防署整備事業費		R5.5.28	141,532	99	105,933	100.0%	
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源	
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源				
105,933	100.0%	0	国庫支出金 0	県支出金 0	地方債 0	その他 0	105,933
説明		南消防署庁舎改築工事について、想定より土質状況が悪く、山留工事の追加施工を行ったことにより、年度内完了ができなかったため。					

【10. 教育費】

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
学校教育活動体制整備事業費(小学校費) 【国の第2次補正予算関連】		R6.3.31	2,960	0	2,960	0.0%	
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源	
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源				
2,960	0.0%	0	国庫支出金 1,480	県支出金 0	地方債 0	その他 0	1,480
説明		小学校の感染症対策に係る備品購入について、国の補正予算(第2号)に基づく交付決定後の実施となったことから、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
高花平小学校改築整備事業費		R6.2.29	496,400	1,584	61,400	40.0%	
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源	
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源				
61,400	40.0%	0	国庫支出金 0	県支出金 0	地方債 0	その他 0	61,400
説明		高花平小学校改築工事(建築機械設備)について、初年度において一括前金として前金払いを行う予定であったが、受注者から前金払いの請求辞退があったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
大規模改修事業費(小学校費) 【国の追加交付関連】		R6.3.15	990,950	1,314	581,600	10.0%	
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳				一般財源	
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源				
581,600	10.0%	0	国庫支出金 66,199	県支出金 0	地方債 0	その他 0	515,401
説明		羽津小学校、大矢知興譲小学校、下野小学校、富洲原小学校、三重西小学校の大規模改修工事について、交付金の追加交付決定後の実施となったことから、年度内完了ができなかったため。					

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
その他施設整備費(小学校費) 【国の追加交付関連】 【国の第2次補正予算関連】		R6.3.15	256,301	1,393	101,200	0.0%	
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳					一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
101,200	0.0%	0	6,017	0	0	0	95,183
説明	内部東小学校の教室改修ほか工事について、交付金の追加交付及び国の補正予算(第2号)に基づく交付決定後の実施となったことから、年度内完了ができなかったため。						

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
学校教育活動体制整備事業費(中学校費) 【国の第2次補正予算関連】		R6.3.31	3,520	0	3,520	0.0%	
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳					一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
3,520	0.0%	0	1,760	0	0	0	1,760
説明	中学校の感染症対策に係る備品購入について、国の補正予算(第2号)に基づく交付決定後の実施となったことから、年度内完了ができなかったため。						

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
大規模改修事業費(中学校費) 【国の追加交付関連】		R5.10.31	554,799	4,926	329,900	10.0%	
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳					一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
329,900	10.0%	0	49,464	0	0	0	280,436
説明	常磐中学校、三滝中学校、富洲原中学校の大規模改修工事について、交付金の追加交付決定後の実施となったことから、年度内完了ができなかったため。						

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
その他施設整備費(中学校費) 【国の追加交付関連】		R5.12.28	139,556	1,218	21,400	0.0%	
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳					一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
21,400	0.0%	0	2,020	0	0	0	19,380
説明	内部中学校の公共下水接続及び災害用便槽整備工事について、交付金の追加交付決定後の実施となったことから、年度内完了ができなかったため。						

【合計】

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
合計〔48件〕 (うち国の追加交付及び 補正予算関連分〔10件〕)			9,951,990 (1,158,730)	31,941 (0)	5,696,272 (1,158,730)		
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳					一般財源
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
5,162,465 (1,158,730)		6,021 (0)	1,160,901 (207,440)	272,306 (1,500)	988,900 (0)	102,790 (2,790)	2,631,547 (947,000)

報告第4号 資料 令和4年度四日市市事故繰越しについて

(一般会計)

【8. 土木費】

(R5.5.31見込み)(単位:千円)

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
産業支援・生活拠点道路整備事業費		R6.2.29	234,849	0	173,348	65.7%	
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳					
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			一般財源	
60,642	2.0%	0	国庫支出金	県支出金	地方債		その他
0	0	0	0	0	0	0	0
説明	赤堀小生線について、土地売買契約及び物件移転補償契約を締結したが、家屋等の撤去に時間を要し、年度内完了ができなかったため。 三重橋垂坂線について、予備設計を進める中で、過年度の測量成果に不備があることが判明し、その修正に時間を要し、年度内完了ができなかったため。						

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
四日市あすなろう鉄道運行事業費		R6.3.25	167,606	1,188	79,970	30.0%	
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳					
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			一般財源	
79,970	30.0%	0	国庫支出金	県支出金	地方債		その他
0	0	35,952	17,976	0	0	0	0
説明	踏切監視装置等の更新にあたり、必要となる部品調達が新型コロナウイルス感染症の影響により遅延し、年度内完了ができなかったため。						

【合 計】

事業名		完了(予定) 年月日	予算現額	不用額	繰越に係る 事業費	事業 進捗率	
合 計 [2件]			402,455	1,188	253,318		
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳					
		既収入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			一般財源	
140,612		0	国庫支出金	県支出金	地方債		その他
0	0	35,952	17,976	0	0	0	0

報告第5号 資料 令和4年度四日市市水道事業会計予算の繰越しについて

(水道事業会計) 地方公営企業法第26条第1項の規定による繰越

【1. 資本的支出】

(R5.5.31見込み)(単位:千円)

事業名		完成(予定) 年月日	予算現額	不用額	事業費	事業 進捗率	
配水管布設事業		R6.2.29	3,460,308	393,744	864,474	71.7%	
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳					損益勘定 留保資金
		既収入 特定財源	国庫支出金	県支出金	企業債	その他	
831,000 (574,830)	70.5%	0	0	0	29,100	0	801,900
説明	詳細については、P48参照。						

※企業会計は前払金を含めて繰越す場合があることから、一般会計や特別会計との比較を容易にするため、前払金を除いた額で()書きの補記を行った。

(水道事業会計) 地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越

【1. 水道事業費用】

(R5.5.31見込み)(単位:千円)

事業名		完成(予定) 年月日	予算現額	不用額	事業費	事業 進捗率	
配水管布設事業		R5.6.30	7,099,895	264,833	11,000	80.0%	
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳					自己財源
		既収入 特定財源	国庫支出金	県支出金	企業債	工事負担金	
11,000 (11,000)	80.0%	0	0	0	0	11,000	0
説明	詳細については、P48参照。						

※企業会計は前払金を含めて繰越す場合があることから、一般会計や特別会計との比較を容易にするため、前払金を除いた額で()書きの補記を行った。

【2. 資本的支出】

(R5.5.31見込み)(単位:千円)

事業名		完成(予定) 年月日	予算現額	不用額	事業費	事業 進捗率	
配水管布設事業		R5.6.30	3,460,308	393,744	35,000	90.0%	
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳					自己財源
		既収入 特定財源	国庫支出金	県支出金	企業債	工事負担金	
35,000 (22,320)	90.0%	0	0	0	0	0	35,000
説明	詳細については、P49参照。						

※企業会計は前払金を含めて繰越す場合があることから、一般会計や特別会計との比較を容易にするため、前払金を除いた額で()書きの補記を行った。

報告第6号 資料 令和4年度市立四日市病院事業会計予算の繰越しについて

(病院事業会計) 地方公営企業法第26条第1項の規定による繰越

【1. 資本的支出】

(R5.5.31見込み)(単位:千円)

事業名		完成(予定) 年月日	予算現額	不用額	事業費	事業 進捗率	
病院施設大規模改修事業		R6.2.26	214,300	5,232	199,800	64.6%	
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳					損益勘定 留保資金
		既収入 特定財源	国庫支出金	県支出金	企業債	その他	
128,200 (128,200)	44.9%	0	0	0	49,100	0	79,100
説明	詳細については、P49参照。						

※企業会計は前払金を含めて繰越す場合があることから、一般会計や特別会計との比較を容易にするため、前払金を除いた額で()書きの補記を行った。

報告第7号 資料 令和4年度四日市市下水道事業会計予算の繰越しについて

(下水道事業会計) 地方公営企業法第26条第1項の規定による繰越

【1. 資本的支出】

(R5.5.31見込み)(単位:千円)

事業名		完成(予定) 年月日	予算現額	不用額	事業費	事業 進捗率	
公共下水道事業		R6.3.31	6,768,473	59,384	3,068,044	83.7%	
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳					損益勘定 留保資金
		既収入 特定財源	国庫支出金	県支出金	企業債	その他	
2,939,053 (2,322,103)	82.9%	0	918,343	0	1,515,100	0	505,610
説明	詳細については、P49～51参照。						

事業名		完成(予定) 年月日	予算現額	不用額	事業費	事業 進捗率	
都市下水路事業		R6.3.15	518,743	0	56,289	7.4%	
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳					損益勘定 留保資金
		既収入 特定財源	国庫支出金	県支出金	企業債	その他	
56,289 (54,249)	7.4%	0	20,470	0	0	0	35,819
説明	詳細については、P51参照。						

※企業会計は前払金を含めて繰越す場合があることから、一般会計や特別会計との比較を容易にするため、前払金を除いた額で()書きの補記を行った。

(下水道事業会計) 地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越

【1. 下水道事業費用】

(R5.5.31見込み)(単位:千円)

事業名		完成(予定) 年月日	予算現額	不用額	事業費	事業 進捗率	
公共下水道事業		R5.7.31	13,246,692	375,202	56,961	86.7%	
翌年度 繰越額	繰越分 進捗率	左 の 財 源 内 訳					自己財源
		既収入 特定財源	国庫支出金	県支出金	企業債	工事負担金	
56,961 (56,961)	86.7%	0	0	0	0	0	56,961
説明	詳細については、P51参照。						

※企業会計は前払金を含めて繰越す場合があることから、一般会計や特別会計との比較を容易にするため、前払金を除いた額で()書きの補記を行った。

<報告第5号 資料> 令和4年度四日市市水道事業会計予算の繰越しについて

(水道事業会計)地方公営企業法第26条第1項の規定による繰越

配水管布設事業繰越額の内訳明細

【款:資本的支出、項:建設改良費】

(単位:千円)

工 事 名 (工 事 場 所)	繰 越 額 (前払金含む)	完成(予定) 年月日	説 明
西坂部町配水支管復旧工事 (西坂部町地内)	17,000	R5.6.30	国土交通省が施工する北勢バイパス建設工事の工期が延伸されたため。
大字西阿倉川ほか配水支管復旧工事 (大字西阿倉川及び大字東阿倉川地内)	15,000	R5.6.30	市発注の大字西阿倉川62号線道路改良工事の工期が延伸されたため。
浜田町配水支管仮設及び移設工事 (浜田町地内)	6,000	R5.4.28	近鉄四日市駅前周辺整備工事で支障移転するNTTケーブル移設工事の工期が延伸され、発注が遅れ必要な工期を確保するため。
諏訪栄町配水支管仮設工事 (諏訪栄町地内)	20,000	R5.9.29	近鉄四日市駅前周辺整備工事において、交通事業者との調整に時間を要し、発注が遅れ必要な工期を確保するため。
三滝水源無停電電源設備更新工事 (尾平町地内)	22,000	R6.2.29	新型コロナウイルス感染症の影響により機器を構成する部品の供給不足が生じたことから、工場での生産量が低下し、機器製作に時間を要したため。
小牧水源系取水施設(1号井)更新工事 (小牧町地内)	71,000	R6.1.31	新型コロナウイルス感染症の影響により機器を構成する部品の供給不足が生じたことから、工場での生産量が低下し、機器製作に時間を要したため。
桜台二丁目洗管を伴う配水支細管経年管 布設替工事(概数設計) (桜台二丁目地内)	85,000	R5.6.30	本工事は概算数量設計で工事を実施するものであり、試掘の結果、他企業管の埋設状況により本設布設法線の決定及び詳細設計図の作成に時間を要したため。
天力須賀五丁目ほか配水支管経年管布設替工事 (天力須賀五丁目ほか2町地内)	115,000	R5.8.31	本工事区間に隣接する箇所で、大型工場の解体工事があり、解体工事と工程等の調整をした結果、工事着手時期の制約を受け、工程及び交通規制の再調整に時間を要したため。
中村町600耗導水管耐震化工事 (中村町地内)	150,000	R5.6.30	本工事は既設埋設管が近接しており、耐震補強金具の施工に日数を要したため。
尾平町300耗導水管及び配水本管経年管布設替工事 (尾平町地内)	70,000	R5.6.30	本工事において設置する仕切弁の納期に想定より日数がかかったため。
生桑町600耗配水本管耐震化工事 (生桑町地内)	100,000	R5.6.30	本工事箇所で支障となるガス管移設工事の遅れにより、当該工事の発注に必要な工期を確保するため。
小古曾四丁目ほか500耗配水本管耐震化工事 (小古曾四丁目及び小古曾六丁目地内)	75,000	R5.6.30	本工事は先行する工事に遅れが生じたことから、当該工事の発注に必要な工期を確保するため。
笹川一丁目ほか配水支管経年管布設替工事 (笹川一丁目及び笹川七丁目地内)	60,000	R5.6.30	本工事区間は地下埋設物が輻輳しているため、布設ルートの変更及び布設位置の検討に時間を要したため。
日永東三丁目配水支管耐震化工事 (日永東三丁目地内)	25,000	R5.7.31	本工事区間において、東邦ガスネットワーク(株)及び三重県企業庁が工事を実施しており、交通規制に伴う施工時期の調整の結果、布設箇所を変更することになり、その検討に時間を要したため。
(14件) 計	831,000		*参考 前払金を除いた額 574,830千円

(水道事業会計)地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越

配水管布設事業繰越額の内訳明細

【款:水道事業費用、項:営業費用】

(単位:千円)

工 事 名 (工 事 場 所)	繰 越 額 (前払金含む)	完成(予定) 年月日	説 明
貝家橋橋梁修繕に伴う水道管への近接工事 の費用負担 (貝家町地内)	11,000	R5.6.30	三重県が施工する貝家橋橋梁修繕工事の工期が延伸されたため。
(1件) 計	11,000		

【款:資本的支出、項:建設改良費】

(単位:千円)

工事名 (工事場所)	繰越額 (前払金含む)	完成(予定) 年月日	説明
西坂部町水管橋架設工事 (西坂部町地内)	35,000	R5.6.30	国土交通省が施工する北勢バイパス建設工事の工期が延伸されたため。
(1件) 計	35,000		※参考 前払金を除いた額 22,320千円

<報告第6号 資料> 令和4年度市立四日市病院事業会計予算の繰越しについて

(病院事業会計)地方公営企業法第26条第1項の規定による繰越

病院施設大規模改修事業繰越額の内訳明細

【款:資本的支出、項:建設改良費】

(単位:千円)

工事名 (工事場所)	繰越額 (前払金含む)	完成(予定) 年月日	説明
市立四日市病院施設大規模改修工事(1期) (芝田二丁目地内)	53,800	R6.2.26	増築工事箇所の地中障害物の撤去等に不測の日数を要したことから工事進捗に遅延が生じたため。
市立四日市病院仮設建築物設置・賃貸借 (芝田二丁目地内)	74,400	R5.6.30 (※仮設建物の設置完了)	世界的なサプライチェーンの混乱・逼迫による資材調達の遅延から着工が遅れ、年度内の出来高が見込めなくなったため。
(2件) 計	128,200		

<報告第7号 資料> 令和4年度四日市市下水道事業会計予算の繰越しについて

(下水道事業会計)地方公営企業法第26条第1項の規定による繰越

公共下水道事業繰越額の内訳明細

【款:資本的支出、項:建設改良費】

(単位:千円)

工事名 (工事場所)	繰越額 (前払金含む)	完成(予定) 年月日	説明
大矢知汚水管渠布設工事(その1) (大矢知町地内)	186,019	R5.5.31	本施工箇所は狭隘な生活道路であり、迂回路、通行規制等に関して地元との協議に時間を要したため。
大矢知汚水管渠布設工事(その2) (大矢知町地内)	51,483	R5.5.31	本工事は隣接して行っていた先行工事にて地元再調整に時間を要し工事に遅れが生じたことから、当該工事の発注に遅れが生じたため。
蒔田汚水管渠布設工事 (蒔田四丁目及び川北一丁目地内)	57,191	R5.5.31	本施工箇所は袋小路となる生活道路であり、迂回路、通行規制等に関して地元及び隣接保育園との協議に時間を要したため。
広永汚水管渠布設工事 (広永町地内)	101,121	R5.5.31	本工事の沿線の企業において、昼間は頻りに資材等搬入が行われるため、通行規制時間に関する調整に時間を要したため。
伊坂汚水管渠布設工事 (伊坂町ほか2町地内)	132,226	R5.5.31	本工事の沿線の企業において、昼間は頻りに資材等搬入が行われるため、通行規制時間に関する調整に時間を要したため。
八田汚水管渠布設工事 (八田三丁目地内)	113,015	R5.6.30	本工事に隣接する土地において行われている民間の開発行為との工程調整に時間を要したため。
伊倉汚水管渠布設工事(その1) (西伊倉町及び伊倉三丁目地内)	102,039	R5.6.30	本施工箇所支障となるガス管移設工事の遅れにより、現場着手に遅れが生じたため。
伊倉汚水管渠布設工事(その2) (伊倉三丁目ほか3町地内)	71,259	R5.5.31	本施工箇所支障となるガス管移設工事の遅れにより、現場着手に遅れが生じたため。
芝田汚水管渠布設工事(その2) (芝田一丁目地内)	142,793	R5.6.30	本工事箇所を事前試掘調査したところ、地下水が当初想定していた以上に多く、湧水処理工法の再検討を行う必要が生じたため。
桜西汚水管渠布設工事 (桜町地内)	124,579	R5.6.30	本工事の河川横断部において、河川護岸施設の深さが当初想定と異なっていたことから、管路横断深さの再検討に時間を要したため。

(単位：千円)

工事名 (工事場所)	繰越額 (前払金含む)	完成(予定) 年月日	説明
近鉄四日市駅周辺等整備事業に伴う管渠移設工事 (浜田町地内)	80,576	R6.2.29	本工事は、「近鉄四日市駅周辺等整備事業」に伴い管路の移設を行うものであるが、関連工事との調整により当該工事が一時中止となったため。
バイパス管布設工事 (鶯の森一丁目地内)	169,999	R5.11.30	本施工箇所が支障となるガス管移設工事の遅れにより、現場着手が遅れが生じたため。
四郷汚水幹線管渠布設工事 (室山町地内)	283,932	R5.6.30	本工事は、二級河川天白川の河川区域内における下水道工事となるが、一部の工種が渇水期のみの施工となることから契約するために必要な工期を確保するため。
西日野及び室山汚水管渠布設工事 (西日野町及び室山町地内)	67,417	R5.8.31	本施工箇所は狭隘な生活道路であり、迂回路、通行規制等に関して地元及び隣接保育園との協議に時間を要したため。
波木汚水中継ポンプ場場内整備工事 (波木町地内)	42,043	R5.5.31	本工事は隣接して行っていた先行工事にて地元再調整に時間を要し工事に遅れが生じたことから、当該工事の発注に遅れが生じたため。
波木汚水管渠布設工事 (波木町及び波木南台三丁目地内)	118,836	R5.5.31	本工事は地元調整後に発注を行ったが、施工時に地元及び隣接中学校と交通規制に関する再調整を行う必要が生じ、これに時間を要したため。
小古曾汚水管渠布設工事 (小古曾二丁目地内)	99,729	R5.8.31	本工事は、水道管の仮設後に下水管布設工事を行うものであるが、水道管の仮設工事に先立ち行った交通規制に関する調整に時間を要したことから、当該工事の発注に遅れが生じたため。
采女汚水管渠布設工事(その1) (采女町地内)	127,010	R5.6.30	本工事は隣接して行っていた先行工事にて地元再調整に時間を要し工事に遅れが生じたことから、当該工事の発注に遅れが生じたため。
采女及び小古曾汚水管渠布設工事 (采女町及び小古曾五丁目地内)	102,941	R5.6.30	本工事は、水道管及びガス管の仮設・移設後に下水管布設工事を行うものであるが、水道管・ガス管の移設工事を含む、交通規制に関する調整に時間を要したことから、当該工事の発注に遅れが生じたため。
塩浜雨水1号幹線水路築造工事 (塩浜町地内)	177,619	R5.5.31	新型コロナウイルス感染症の影響により材料の供給不足が生じたことから、工場の生産量が低下し、製品(止水板)の製作に時間を要したため。
排水路改良工事(雨池排水区) (大治田二丁目地内)	27,358	R5.6.30	新型コロナウイルス感染症の影響により材料の供給不足が生じたことから、工場の生産量が低下し、製品(ボックスカルバート)の製作に時間を要したため。
納屋2号幹線管渠更生工事 (新々町地内)	62,221	R5.5.31	本工事は施工に先立ち、管の残存強度を勘案し、既設管と更生材が一体構造としての強度や耐震性能を判定する必要があるが、この調査及び工法毎の構造計算に時間を要したため。
下水管渠布設替工事(笹川第5地区) (笹川二丁目ほか3町地内)	56,436	R5.7.31	既設汚水管を供用しながら布設替えを行う工事であるが、宅地からの排水制限及び交通規制に関する地元調整に時間を要したため。
下水管渠更生工事(高花平) (高花平五丁目ほか2町地内)	52,732	R5.4.28	本工事は箇所にて管更生を行うにあたり、前処理の必要箇所が想定を大きく上回り、処理に時間を要したため。
雨水路改良工事(四郷) (東日野町地内)	9,839	R5.5.31	本工事は二級河川鹿化川の河川区域内における工事となるが、河川管理者である三重県との協議に時間を要したため。
波木南台一丁目(波木汚水MP1)マンホールポンプ設備工事 (波木南台一丁目地内)	18,689	R5.5.31	新型コロナウイルス感染症の影響により機器を構成する部品の供給不足が生じたため、工場での生産量が低下し、遠隔監視設備の納期に時間を要したため。
室山町(室山汚水MP2)マンホールポンプ設備工事 (室山町地内)	12,144	R5.4.28	新型コロナウイルス感染症の影響により機器を構成する部品の供給不足が生じたため、工場での生産量が低下し、遠隔監視設備の納期に時間を要したため。
三滝台一丁目(川島汚水MP6)マンホールポンプ設備工事 (三滝台一丁目地内)	13,057	R5.4.28	新型コロナウイルス感染症の影響により機器を構成する部品の供給不足が生じたため、工場での生産量が低下し、遠隔監視設備の納期に時間を要したため。
芝田一丁目(芝田汚水MP1)マンホールポンプ設備工事 (芝田一丁目地内)	13,321	R5.5.31	新型コロナウイルス感染症の影響により機器を構成する部品の供給不足が生じたため、工場での生産量が低下し、遠隔監視設備の納期に時間を要したため。
日永浄化センター第3系統MLSS計及びDO計更新工事 (大字日永地内)	15,279	R5.5.31	新型コロナウイルス感染症の影響により機器を構成する部品の供給不足が生じたため、工場での生産量が低下し、本工事に使用する水質計測機器の納期に時間を要したため。
落合ポンプ場電気設備更新工事 (寿町地内)	75,127	R6.3.15	新型コロナウイルス感染症の影響により機器を構成する部品の供給不足が生じたため、工場での生産量が低下し、受変電設備・自家発電設備の納期に時間を要したため。
磯津第1ポンプ場耐震補強工事 (大字塩浜地内)	29,000	R6.3.15	国が定める指針が変更されたことから、再設計が必要となり発注までに時間を要したため。
垂坂汚水管渠設計業務委託 (垂坂町地内)	2,200	R5.5.31	準用河川米洗川の横断に必要となるマンホールポンプ用の用地協力が得られたことから設計業務を行うものであり、当該業務の発注に必要な工期を確保するため。

(単位：千円)

工事名 (工事場所)	繰越額 (前払金含む)	完成(予定) 年月日	説明
八王子及び室山污水管渠設計業務委託 (八王子町及び室山町地内)	28,052	R5.8.31	本設計業務は当初開削工法にて計画していたが、一部区間において既存地下埋設管等により推進工法への工法変更が必要となり、その検討に時間を要したため。
羽津中排水対策調査設計業務委託 (羽津中二丁目地内)	5,926	R5.5.31	本業務の一部設計区間において、近接する鉄道との協議に時間を要したため。
まつの雨水2号幹線設計業務委託 (芝田一丁目及び鶉の森二丁目地内)	20,141	R5.6.30	本業務委託は雨水幹線の詳細設計であり、地下に埋設されている占用管(企業庁管、中部電力管)の施設管理者との協議に時間を要したため。
六呂見調整池築造工事に伴う基本検討業務委託 (大字六呂見地内)	15,950	R5.9.29	本業務委託は、調整池築造のための基本検討でありその元となる基本計画を昨年度より行っているが、関係機関等との調整に日時を要したことから基本検討に必要な工期を確保するため。
阿瀬知ポンプ場及び日永浄化センター導水渠配置検討業務委託 (市内一円)	8,910	R5.7.31	令和2～3年度に行った基本設計の検討において、平成30年度の基本計画で想定していた事業費を大きく上回ることが分かったことから、整備手法の再検討を行う必要が生じ、その検討に時間を要したため。
阿瀬知ポンプ場ほか機器価格特別調査業務委託 (西末広町地内)	7,187	R5.6.30	別途発注の設備更新設計業務委託において、機器仕様決定段階におけるメーカーヒアリングによる詳細調査に時間を要したことから、本業務においても遅れが生じたため。
支障物件(ガス管)移転補償費 (室山町地内)	17,462	R5.7.31	本施工箇所は狭隘な生活道路であり、迂回路、通行規制等に関して地元との協議に時間を要したため。
支障物件(ガス管)移設補償費(バイパス管布設工事) (鶉の森一丁目地内)	15,528	R5.6.30	本工事箇所にてガス管移設を行うにあたり、周辺店舗との交通規制に関する調整に時間を要したため。
流域下水道建設負担金 (市内一円)	80,667	R6.3.31	県の流域下水道施設耐震補強工事等が年度内に完了しなかったため。
(42件) 計	2,939,053		※参考 前払金を除いた額 2,322,103千円

都市下水路事業繰越額の内訳明細

【款：資本的支出、項：建設改良費】

(単位：千円)

工事名 (工事場所)	繰越額 (前払金含む)	完成(予定) 年月日	説明
野田排水機場換気設備工事 (野田一丁目地内)	5,115	R5.7.31	新型コロナウイルス感染症の影響により機器を構成する部品の供給不足が生じたことから、工場での生産量が低下し、制御盤の納期に時間を要したため。
阿瀬知ポンプ場ほか機器価格特別調査業務委託 (西末広町地内)	73	R5.6.30	別途発注の設備更新設計業務委託において、機器仕様決定段階におけるメーカーヒアリングによる詳細調査に時間を要したことから、本業務においても遅れが生じたため。
朝明ポンプ場設備更新設計業務委託 (三重郡川越町高松地内)	51,101	R6.3.15	本業務委託は沈砂池設備更新の設計業務であるが、現場工事が交錯しており、現場への立入りに支障を来たしたことから、現場調査に時間を要したため。
(3件) 計	56,289		※参考 前払金を除いた額 54,249千円

(下水道事業会計)地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越

公共下水道事業繰越額の内訳明細

【款：下水道事業費用、項：営業費用】

(単位：千円)

工事名 (工事場所)	繰越額 (前払金含む)	完成(予定) 年月日	説明
落合ポンプ場及び羽津ポンプ場エンジン分解修繕 (寿町及び大字羽津地内)	37,931	R5.6.30	本工事は、ポンプ用原動機の過給機を分解整備するものであるが、工場にて過給機を分解したところ、過給機内部の劣化・摩耗が著しく、追加で部品交換する必要が生じたため。
日永浄化センター第2系統No.3脱水機及びNo.2傾斜コンベヤ修繕 (寿町地内)	19,030	R5.7.31	本工事は、污泥脱水機を分解整備するものであるが、新型コロナウイルス感染症の影響により機器を構成する部品の供給不足が生じたことから、工場での生産量が低下し、制御信号変換器の納期に時間を要したため。
(2件) 計	56,961		